

令和6年2月14日

東京都後期高齢者医療広域連合  
広域連合長 吉住 健一 様

東京都後期高齢者医療広域連合運営会議  
会 長 鳥 羽 研 二

第4期高齢者保健事業実施計画（データヘルス計画）について（提言）

令和5年9月28日に貴職から依頼された第4期高齢者保健事業実施計画（データヘルス計画）についての提言に関し、本運営会議において、審議を行った結果、別添（案）のとおり結論を得たので、提言します。

【提言】第4期高齢者保健事業実施計画（データヘルス計画）について

1 提言に当たって

我が国は、本格的な少子高齢化、人口減少時代を迎えており、令和7年には団塊の世代のすべての方が75歳に達するなど、後期高齢者医療保険の被保険者数は、当面増加傾向にある。また、先進医療や平均寿命の延伸などにより、一人当たりの医療給付費も増加傾向にある。

このような状況においては、被保険者の健康の保持・増進を図るとともに、医療費の適正化を図ることが重要である。

2 第4期高齢者保健事業実施計画（データヘルス計画）について

同計画の実施に当たっては、重点事業に掲げている健康診査事業、歯科健康診査事業、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業について、市区町村や関係機関と十分に連携し事業の推進に努めることで、被保険者の生活習慣に変容を促すとともに、フレイル・介護予防の取組を積極的に実施していくこと。

また、コスト意識をもった事業運営を心掛け、被保険者の健康の保持・増進及び医療費の適正化に努めることを要望する。